

【公表】 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス深谷教室			
○保護者評価実施期間	2025 年	12 月	1 日	～ 2026 年 1 月 31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数)	2
○従業者評価実施期間	2025 年	12 月	1 日	～ 2026 年 1 月 31 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	2026 年	3 月	2 日	

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	柳沢プログラムを用いた運動遊びや公園遊びでの遊具や身体を動かす遊び+静かな活動	運動遊びや公園遊びで身体を動かした後、静かな活動(静的な活動)、おやつ時間を組み合わせている。	・運動療育のスキルアップ研修を定期的に行う。 ・先生も子ども達と一緒に楽しく身体を動かす。
2	課外活動を多く企画し楽しみ、学びながら社会性を育む。	季節に合わせたイベント(初詣、お花見、夏祭り、水遊びなど)や工場見学、体験イベント(和紙作り、お皿作り、勾玉作り)を開催	2教室合同のイベントの企画など行動範囲を広げた企画を多くしていきたい。
3	生活空間は清潔で心地よく過ごせる環境にしている。子どもたちの活動に合わせた空間づくり。	部屋や活動を行うマットの色分けや活動を視覚的に理解できるように図や写真を使って活動内容を示している。	さらに充実を図るために取り組み等子ども達が集中できる環境づくりに努めていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている 課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラムや家族等も参加できる研修会や情報提供の機会が少ない。	現在お便りなどでの情報提供が主となっている。	・より多くの保護者様に参加していただけるような研修、情報提供を行っていく。 ・公式LINEを設置予定
2	放課後児童クラブや児童館との交流、地域の子どもと活動する機会が少ない。	地域の公園や児童館の利用はしており、地域の子どもと交流する機会はあるが、交流活動として行えていない為、交流して活動をしているか知らない保護者も多くいる。	支援センター主催の交流会や地域のお祭り、行事などに積極的に参加していきたい。
3			